

保護者負担軽減計画について

<京都府提出資料>

学校名	京都長尾谷高等学校
所在地	京都市伏見区深草佐野屋敷町 1 1 - 1
電話番号	075-574-7676

<p>(1)</p> <p>建学の精神</p>	<p>京都長尾谷高等学校は、向学心に燃える青少年に高等学校普通教育を施すことを目的とする。</p>																																										
<p>(2)</p> <p>本校の特色及び 将来展望</p>	<p>スクーリング日（授業実施日）は、原則、月・水・金曜日に実施されており、生徒ひとり一人が自分自身の目標にあわせて受講科目や時間割を組み立てることができます。 少人数でゆったり学習を進められる講座も設置しています。 「きもの入門」、「茶道」など京都に根差した講座や特別活動も実施しています。 大学等への進学を希望する生徒は、任意で受講できる講座としてアドバンス講座、特進講座を実施しています。</p>																																										
<p>(3)</p> <p>・令和6年度納付金</p> <p>※学科やコースによって納付金に差異がある場合は最低額を計上。</p> <p>・今回改定 あり(なし)</p> <p>・前回改定</p> <p>年度</p>	<table border="1"> <tr> <td>【1年生】</td> <td>入学金</td> <td>施設拡充費 (入学時)</td> <td>授業料</td> <td>施設拡充費等 * (経常的)</td> <td>計 (入学時除く)</td> <td>考査料</td> </tr> <tr> <td></td> <td>70,000</td> <td></td> <td>296,000</td> <td>18,000</td> <td>314,000</td> <td>10,000</td> </tr> <tr> <td>【2年生】</td> <td></td> <td></td> <td>授業料</td> <td>施設拡充費等 * (経常的)</td> <td>計</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>296,000</td> <td>18,000</td> <td>314,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>【3年生】</td> <td></td> <td></td> <td>授業料</td> <td>施設拡充費等 * (経常的)</td> <td>計</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>296,000</td> <td>18,000</td> <td>314,000</td> <td></td> </tr> </table> <p>*施設拡充費等には、施設拡充費、校費、実験実習費、冷暖房費等の入学金、授業料及び検定料以外の納付金で、学則に定めのあるものすべてを含む。ただし、PTA、生徒会等、学校法人とは別団体に属する経費、任意寄附金及び給食費は除外。</p>	【1年生】	入学金	施設拡充費 (入学時)	授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計 (入学時除く)	考査料		70,000		296,000	18,000	314,000	10,000	【2年生】			授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計					296,000	18,000	314,000		【3年生】			授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計					296,000	18,000	314,000	
【1年生】	入学金	施設拡充費 (入学時)	授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計 (入学時除く)	考査料																																					
	70,000		296,000	18,000	314,000	10,000																																					
【2年生】			授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計																																						
			296,000	18,000	314,000																																						
【3年生】			授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計																																						
			296,000	18,000	314,000																																						
<p>・今後の納付金に対する考え方</p>	<p>令和6年度4月より京都府認可京都長尾谷高等学校として大阪府認可長尾谷高等学校から独立してスタートしました。その開校に向けて教育システム等を精査する中で納付金等も十分な検討を加えて決定したものです。 少子化という厳しい教育環境ですが、納付金の活用については、業務の効率化・内部管理経費の削減に一層取り組むとともに、今後の教育活動をスタート・進めていく中でソフト・ハード両面において生徒ひとり一人にとってより良い教育環境を提供していくことが重要であると考え、そのために充てていきます。</p>																																										
<p>(4)</p> <p>教育内容、施設整備の 改善・拡充等の状況</p>	<p>令和6年度4月より京都府認可京都長尾谷高等学校としてスタートするために、教育課程・教育内容をはじめ学校行事等については十分な検討を加えて決定しています。 その新たな教育活動を推進していく中で、京都長尾谷高等学校として京都の学校という意味も考えつつブラッシュアップしていきます。 また、施設設備に関しても、教育活動を進めていくなかで生徒への教育環境の充実を推進していきます。</p>																																										
<p>(5)</p> <p>令和6年度の保護者 負担軽減策及び考え方</p>	<p>国の「高等学校等就学支援金」や京都府の「あんしん修学支援」制度を利用し、対象となる保護者への負担軽減に積極的に取り組んでいます。 また、学校独自の制度については、親・兄弟姉妹が長尾谷高等学校の卒業生・在校生の場合、入学金70,000円を免除するという制度があります。</p>																																										
<p>(6)</p> <p>今後5年程度の保護者 負担軽減計画</p>	<p>厳しい経済状況であるため、現時点では納付金の削減計画はありませんが、今後、一層の経費削減等による財務体質の強化・経営環境の改善を図り、保護者負担の軽減ができるように努力します。</p>																																										